

活動報告（9月レポート）

担当：農村整備課・浜名湖花博 20 周年記念事業推進室

表題：浜松市でソフト事業や浜名湖花博に関するブースを出展しました【むらマッチ】【浜名湖花博】

日時：令和5年9月3日（日）

場所：静岡県浜松市



（当日のブース写真①）



（当日のブース写真②）

西部農林事務所は9月3日、浜松市市民協働センター（はまこら）（浜松市中区中央）で、浜松市が主催する「パートナーシップ・ミーティング2023」に、農地局のソフト事業や浜名湖花博2024を紹介するブースを出展しました。

当イベントは、団体同士の出会いの場や相互理解を深めることを目的に開催されたもので、33団体によるブース出展や協働事例の発表（8団体のみ）があり、100名程度の協働相手を探す団体や親子連れが訪れました。

農地局のソフト事業のブースでは、むらマッチに興味を持つ団体が多く、実際にむらマッチを使って協働したい農村地域を探す体験をしました。

来年春に開幕する浜名湖花博2024のブースでは、前売り券やボランティア募集のほか、花博の見どころ等の情報を発信しました。前売り券は今月から発売されており、指定の場所やコンビニ、インターネットでも購入できます。

西部農林事務所では今後も、活動のPRと拡大を進めていきます。